

— 柔軟剤の香りはわたしを見守る「家族の香り」 —

## お母さんの香りを覚えていますか？

遠い異国で一人がんばる少女に届く、お母さんからの香りのエール。

柔軟剤レノアハピネスWEB限定 母の日ムービー「母からの贈り物」

2016年5月6日(金)より公開

<https://youtu.be/14XAxKYOrck>

プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン株式会社(本社:神戸市、以下 P&G)は、フレグランスオイルを配合した“柔軟剤以上、香水未満”の柔軟剤ブランド『レノアハピネス』シリーズの WEB 限定 母の日ムービー「**母からの贈り物**」を、5月6日(金)より Lenor 公式 YouTube チャンネルにて公開いたします。

本ムービーでは、遠い異国の地にバレー留学している少女と、その娘をいつも気にかけている母の心象風景をこまやかに切り取った物語を通じて、“いつも、わたしを見守る香り——家族をつなぐ。レノアハピネス”というメッセージを表現しました。

母はメールで送られてきた現地の写真から、娘のつらい気持ちを敏感に察知します。弱音をはかない娘にこたえて、母も言葉ではなく元気づけたいという気持ちを“家族の香り”にこめて送り届けようとしています。娘のために用意したパーカーを、“家族の香り”レノアハピネスで一度洗濯してから梱包。留学先で孤独と不安を抱えて過ごしていた娘が、そのパーカーに付いていた懐かしい香りを嗅いだ瞬間、母の深い愛情と家族の強い絆を感じ取り、いつもの自分を取り戻していく様子が、情緒豊かなドキュメントタッチの世界観とともに描かれます。



WEB 限定 母の日ムービー「**母からの贈り物**」より

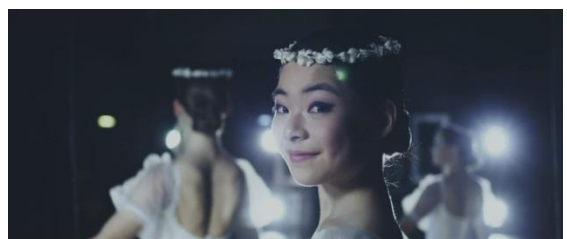
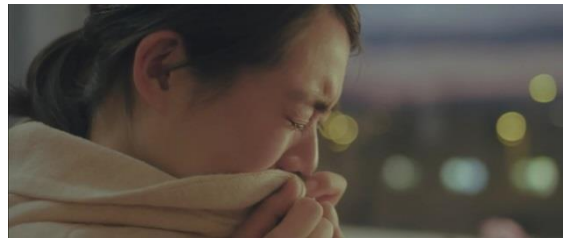
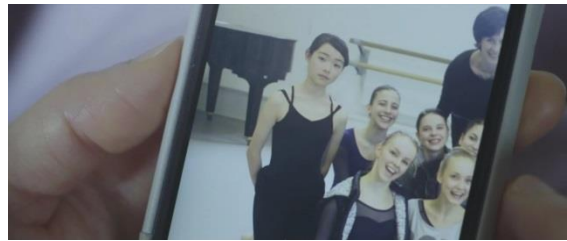
## ■WEB限定 母の日ムービー概要

---

タイトル : 「母からの贈り物」  
出演 : 宮下夕鶴、藤本喜久子、城戸光晴、後藤由衣良(子役)  
公開開始日時 : 2016年5月6日(金)  
公開先 : Lenor 公式 YouTube チャンネル (<https://youtu.be/14XAxKYOrck>)  
レノアハピネス公式サイト : <https://www.myrepi.com/tag/lenor-happiness>

## ■WEB 限定 母の日ムービー「母からの贈り物」カットデータ

---



## ■撮影エピソード

---

### ◇海外留学を夢見る 15 歳のバレエ少女・宮下夕鶴さんを主人公に抜擢

主人公を演じたのは、オーディションで選ばれた中学3年生(撮影当時)の宮下夕鶴さん。小さい頃から習っているバレエで、いつの日か海外留学したいとの夢を抱く 15 歳の少女で、まだ何者にもなっていない無垢な雰囲気と、何かにチャレンジしたいという意思を感じさせる佇まいが、動画の娘役のイメージにぴったり重なったことから、今回の抜擢に至りました。

### ◇本物の雰囲気を求めてハンガリーの名門バレエ学校でロケ撮影

バレエ留学中のシーンの撮影は、ハンガリーの首都ブダペスト市内にあるハンガリー国立ダンスアカデミーで行われました。同アカデミーは 1950 年の創立以来、数々の国際的バレエダンサーを輩出した名門バレエ学校。キャンパス内には、ダンススタジオ、教室、学生寮、図書館、小劇場などがあり、本番当日まで実際に使用されていた学生寮の部屋、在学生たちが練習するダンススタジオと、各施設を移動しながら撮影し、ストーリーに沿ったリアルなシチュエーションと本物の空気感を演出しました。

### ◇動画の主人公と同様、親元を離れて初めての海外生活

海外ロケの撮影期間は、高校入学を間近に控えた3月中旬から下旬にかけての1週間でしたが、今回のためにパスポートを取得した宮下さんは、海外旅行も初めてなら、親元をこれほど長く離れるのも初体験。宮下さんと、留学先で一人、孤独と不安を感じている物語の主人公は、多くの状況や心境がシンクロするだけに、現地での撮影はドキュメンタリーに近い世界観が醸成されました。ハンガリーに到着した日は、ご飯も喉を通らず、ホテルですぐに寝てしまったという宮下さん。それでも翌日のバレエスタジオの撮影では、先生の英語の指示をしっかりと聞き取り、周りの生徒たちのハンガリー語も自分なりに解釈してコミュニケーションを取るなど、時間が経つにつれて、少しずつその場の雰囲気に馴染んでいきました。

### ◇お母さんの愛情を感じて溢れ出すピュアで美しい涙

下宿先に届いたパーカーを宮下さんが着た瞬間、レノアハピネスの香りに気付き、幻想の中でお母さんに抱きついて泣き出すシーン。撮影前、監督が内緒でお母さんに書いてもらった手紙を、宮下さんにサプライズで手渡しました。そこには、お母さんと初めて離れ離れになったけど、日本から家族みんなで応援しているから、外国でも一生懸命頑張りなさい、といったような激励の言葉が書かれていて、感極まった宮下さんは瞬く間に号泣。お母さんを思い出しながら、止めどなく溢れてくるピュアで美しい涙に、周りの大人たちもすっかり心が洗われて、現場は何とも清々しい空気に包まれました。

### ◇少女から大人の女性へ大きな一歩を踏み出した宮下さん

ハンガリーから帰国後、生まれて初めて家族と離れて生活したことを振り返って、宮下さんは「お母さんのありがたみを感じました」とコメント。空港で大人たちの中に混じって、心細そうにしていた出発前とは、顔つきや立ち居振る舞い、声のトーンがガラリと変わって、すっかり大人びていました。激動の1週間を過ごして、あどけない少女から大人の女性へと、大きな一歩を踏み出した宮下さん。すぐ間近で見守ってきた監督やスタッフ一同は、まるで我が娘を見るような温かい眼差しを向けて、彼女の頑張りや成長を褒め称えていました。

## ■宮下夕鶴さんインタビュー

---

### ——撮影の感想は？

「こういう大きな役の撮影は初めてだったので、分からないことばかりでしたが、スタッフの皆さんが何でも優しく教えてくれたので、とてもリラックスして演技ができたと思います。海外の撮影は時差ボケとかもあって、辛いこともあったんですけど、お仕事なので、しっかり気持ちを切り替えて頑張りました」

### ——泣くシーンの撮影は、どんな思いで演じていましたか？

「海外も初めてなら、親と一週間ぐらい離れるのも初めてだったので、結構ホームシックになっていて、物語の主人公と同じように、家族を思い出して泣いちゃいました。ご一緒したプロデューサーの方の娘さんが、近々海外に旅立つと伺い、母親としては、娘のことをこんな風に思っているんだよというお話をしていただいて。私も親の気持ちがよく分かりました」

### ——撮影で一番大変だったのはどのシーンですか？

「外国の人たちと踊るところが大変でした。先生も一緒に踊る周りの子たちも、なんて喋っているのか全然分からないし、最初はホントに怖かったです。でも、そのお陰で物語の主人公と同じ、独りぼっちで心細い気持ちになって演技できたので、良かったと思います」

### ◇海外でひたむきにがんばる主人公の姿が現実に

人生初めての海外ロケを経て、遠い異国の地にバレエ留学をしている少女を見事に演じきった宮下さん。バレエでの海外留学を夢見ているご自身も、実は3月末に行われたバレエのコンクールに応募していました。その結果、審査員賞を受賞し、見事海外留学の権利を得ることに。撮影を終え、改めて今回の主人公とご自身を照らし合わせた宮下さんは、「3年以内に海外留学を実現できるようにしたいです」と語っていました。撮影を通じて大きく成長した宮下さんの今後の活動にも期待が高まります。

## ■『レノアハピネス』について

---

50種類以上の香り成分を配合した、“柔軟剤以上、香水未満”の『レノアハピネス』は、ローズやジャスミンなどから構成されるフレグランスオイルを配合し、贅沢で洗練された、かつ心地よくやさしい香りが長続きする柔軟剤シリーズです。甘く濃厚な香りから、爽やかな香りまで、5種類のラインナップを展開。衣類の香り付け専用製品「レノアハピネス アロマジュエル」と組み合わせれば、気分やシーンにあわせて、自分だけのオリジナルの香りを楽しめます。



プリンセスパール&  
ドリームの香り



アンティークローズ&  
フローラルの香り



ロイヤルリリー&  
ピオニーの香り



ミスティグリーン&  
ジャスミンの香り



ダークローズ&  
チェリーの香り

## ■P&Gについて

---

P&Gは、高い信頼と優れた品質の製品ブランドを通じて、世界中の人々の暮らしに触れ、よりよいものになっています。日本では、柔軟仕上げ剤「レノア」をはじめとして、衣料用洗剤「アリエール」「ボールド」「さらさ」、エアケア製品「ファブリーズ」、台所用洗剤「ジョイ」、紙おむつ「パンパース」、生理用品「ウイスペー」、ヘアケアブランド「パンテーン」「h&s」「ヘアレシピ」、スキンケア製品「SK-II」、シェーバー「ジレット」「ブラウン」、電動歯ブラシ「ブラウン オーラルB」など、様々な製品を提供しています。(http://jp.pg.com/)